

期末試験を次の要領で行います。

日時

2017 年 2 月 8 日 (水) 13:05–14:25 (予定)。試験時間は 80 分です。
13:00 に問題等の配布を始めるので、それまでに着席しててください。

出題範囲

- 教科書第 4 章～第 6 章の内容 (演習問題を含む)。ただし
 - 6.4 節は除く。
 - 5.3 節のうちケイリー・ハミルトンの定理に関連する部分も除く。
- 1 月 11 日の講義の内容

教科書の演習問題のうち、講義で直接的には扱っていない内容に関するものも一応出題範囲に含めますが、そういった演習問題に関連する出題はわずか (最大でも 2 割程度) とします。

なお、教科書第 1 章～第 3 章の内容についても、上記のような出題のために必要な範囲で、予備知識として仮定します。

注意

- 座席を指定します。当日、問題等を配布する前に指示を黒板に書くので、その指示に従ってください。
- 試験開始から 20 分以内に限り、遅刻者の受験を認めます。
- 試験開始から 25 分が経過した後、試験終了 10 分前までは途中退室を許可します。一度退室したら再入室はできません。
- 教科書やノート等の参照は許可しません。

そのほか、「履修の手引」掲載の注意事項がすべて適用されます。

答案の返却について

採点済みの答案を、数学資料室 (全学教育推進機構実験棟 II 364 号室) にて返却します。返却期間は 2 月 13 日 (月) ～2 月 24 日 (金) とする予定です。詳しくは試験の際にアナウンスします。